

保育所における自己点検・自己評価

( 参照:秋田県庁・幼保推進課 保育所・幼稚園における自己点検・自己評価チェックシートについて )

今年度の本園の保育・教育全般を総合的に評価し、次年度の保育計画に生かせる方向で記入してください。

[記入方法]

- ・A、B、C、Dの4段階評価です。該当する欄に○を付けて下さい。
- ・項目ごとに、意見・改善策を記述して下さい。

A: たいへんよい

B: よい

C: 一部検討を要する

D: 改善を要する

令和5年度 明照保育園 施設評価

◎ 保育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
保育目標	(1) 保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	○				<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、全職員(職務間・常勤・非常勤)での共有に努めてまいります。</li> <li>・年に複数回(行政指導監査後・年度末など)、目標を見直すようにしています。</li> </ul>
	(2) 目標は、各施設や地域の特色を生かしているか。	○				
	(3) 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				
	(4) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	○				
	(5) 目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体的な計画を前年度末に立案することで、年間、月間と見直しをもって立案できています。</li> <li>・継続した保育研究の過程で、保育環境の改善に取り組んでいます。</li> <li>・保護者評価アンケート結果をもとに、順次改善に努めています。</li> </ul>
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。	○				
	(3) 環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。	○				
	(6) 1日の流れ(デイリープログラム等)は現行でよいか。		○			
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の過負担とならないよう適宜見直しをしています。</li> <li>・引き続き感染対策に留意し、内容を工夫して昨年度よりも多くの行事を実施することができました。</li> <li>・保護者評価アンケートを参考にして、行事の開催方法等を検討していきます。</li> </ul>
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
	(3) 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・改善の体制をとっているか。		○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			

◎ 保育の計画の編成と実施を支える諸条件にに関する評価

項目	内容	評価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
経営組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・社労士に相談し、労務環境改善に取り組んでおり、全体的に改善してきています。ただ、その分一部の職員の負担増となってしまう部分もあるので、今後はその部分の改善に力を入れていきたい。</li> <li>・新しいキャリアパスの構築・運用に注力し、職務内容を明確にすることで、より良い体制となるよう努めていきます。</li> </ul>	
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○			
		(4) 係の仕事の分担・割り当ては適切か。		○			
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報伝達共有ツール、「ナノティ」を活用しています。</li> <li>・職員会議をより効率的に行うため、事前に検討会議を設けています。課題として、検討会議が長時間となるのが多々あるので、その会議も効率的に行うよう改善に努めます。</li> <li>・月1回、クラスミーティングを行い、内容を職員会議で全体共有しています。</li> </ul>	
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3) 打ち合わせ回数、時間、内容は適切か。		○			
	年齢別・クラス経営	(1) 年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラス目標等は、重点目標や実態に合わせ、職員間で協議して設定しています。</li> <li>・引き続き、異年齢間交流の充実を図っていきます。</li> </ul>	
		(2) 年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。	○				
		(3) 年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。	○				
		(4) 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。	○				
		(5) 意義や主旨を理解したチーム保育を行っているか。		○			
		(6) 評価・資料(諸記録)を集積しているか。	○				
	保健・安全指導	(1) 年齢別・クラス経営に生かされるような具体的な保健対策を講じているか。	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、職員や園児の習慣づけ、保護者への情報提供を行ってまいります。また、感染症対策にも注力してまいります。</li> <li>・全職員が緊急時の対応をとることができるよう、訓練や情報共有をしていきます。</li> </ul>	
		(2) 避難訓練・交通安全指導を計画に基づいて適切に実施しているか。	○				
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。	○				
		(4) 乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。		○			
	研究・研修	所内研究・研修	(1) 研究主題は、保育目標の具現化につながるものであるか。		○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員会議等で保育課題を話し合い、日々研究しています。</li> <li>・年度当初に研修会を把握しておく等、参加体制の充実と、職員がより積極的に参加できる職場づくりをしています。</li> <li>・少人数での園内研修もメンバーを替えて行うことで、一人一人の思いや意見を出しやすい雰囲気ができ、より良い学びにつながっているように感じています。</li> <li>・園内研修において、担当間や他職員との間で情報の把握や共有、協同性に不足が見られたので、今後改善していきます。</li> </ul>
			(2) 所内研修の計画・運営は適切か。		○		
			(3) 研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。		○		
(4) 研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。				○			
所外研究研修		(1) 各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○			
		(2) 各種研究会、研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			

項目	内容	評価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
情報について	(1)乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				・各表簿の作成業務については、保育システムの習熟によりスムーズになっています。適宜、内容等も見直しつつ改善に努めていきます。	
	(2)公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。	○					
	(3)各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。		○				
施設・設備	(1)施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				・遊具、用具等の整理保管方法を見直し、改善に努めます。 ・年3回不審者対応訓練を行い、内1回は外部協力(警察等)のもと、様々なケースを想定し、指導していただいています。 ・継続して保育ドキュメンテーションの掲示に取り組んでいます。	
	(2)遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。		○				
	(3)不審者等に対応する周到的配慮を行っているか。	○					
	(4)掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○				
出納・経理	(1)各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				・適宜、指導を仰ぎながら、適正に処理しています。(年1回 外部監査 実施)	
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1)他施設等との年間交流計画は、保育目標や課題に添ったものになっているか。		○			・小学校との連携について、職員が相互に行き来し体験を含めた情報交換を行うことができました。 ・今年度も金沢保育園さん、横手マリア園さんと施設間交流(リモート含む)を行いました。 ・今年度も金沢保育園さん・横手マリア園さんと3施設合同で年長児発表会(マーチング・和太鼓・ハンドベル等の披露)を行いました。 他協力:シャイニングーさん、横手城南高校YOSAKOI同好会さん
		(2)他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で、(乳)幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○			
		(3)指導者同士が、打ち合わせや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか。		○			
		(4)参観や保育・授業等に参加するなどして、幼稚園・小学校の教育を理解しているか。	○				
		(5)日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。		○			
家庭・地域社会との連携	(1)参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○			・月に1回、地域の方に「昔語り」と「詩吟」を教えていただいています。	
	(2)保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。	○				・近所の種苗店の方にご協力いただき、年長児に野菜の植え方や生育について、教えていただきました。	
	(3)(乳)幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。		○			・昨年度に引き続き、年長児を対象に横手市長インタビュー及び横手市議会議場の見学を予定しましたが、年長児のインフルエンザ流行に伴い中止となりました。しかしながら、横手市長、横手市役所の皆様のご協力のもと、子どもたちからの質問に市長が答える様子をビデオ撮影させていただき、全保護者へ動画配信しました。	
	(4)地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○				

項 目	内 容	評 価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
開 か れ た 保 育 所 づ く り	子育て支援の推進	(1)「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○			・毎月発行のお便り(園だより・保健だより・給食だより)やその他の発信で、子育てに有益な情報を提供できるよう努めています。
		(2)職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			・年4回、教育専門監の先生方に保育の様子を見ていただき、助言をいただいています。必要に応じて、保護者へその情報を提供しています。
		(3)医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			・今年度は、年長児保護者を対象に、外部講師を招き子育てに役立つ講演会を開催しました。
	情報の発信	(1)保育所だより・クラス通信・ホームページ等で施設の情報を発信しているか。	○				・毎月のお便り、ホームページやドキュメンテーションに加え動画等を使用し、発信に注力しました。
		(2)行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○			・引き続き、内容等の充実にも努めてまいります。
	外部評価	(1)第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○			・第三者評価は未実施ですが、教育相談や保護者評価等を実施し、運営に反映しています。 ・保護者評価アンケートや保護者会からの意見等に加え、子どもを入園させている管理職員の保護者視点も運営に反映しています。
		(2)地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。	○				・地域を代表される方に法人役員を委嘱し、地域の声を聞かせていただいています。 ・引き続き、客観的な視点も重要視していきます。